



伊勢崎市立名和小学校 学校通信 第2号 令和4年4月22日

名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子
(未来のための三つの心 **自立心** **向上心** **思いやりの心**)

頑張る子ども達

新しい学年が始まり、約2週間が過ぎました。この2週間、子ども達はそれぞれの目標に向かって確実に頑張っています。授業中の様子を見ている先生の話も集中して聞いている姿がよく見られます。それは、姿勢に表れています。目、耳、気持ち、体全体が先生に向いています。新しい学年の始めの3日は、良い姿勢が続くことはよくあるのですが、すでに2週間経っても続いています。これをあと2週間続けるとよい習慣となります。新しい学年になり、目標を立てて今も頑張っていることは、あと2週間も続けるとよい習慣となります。是非、今頑張っていることをしっかりと認めて、褒めてあげ、そして、続けられるように、応援をお願いします。

今年も大切にします。『3つの心』

本校では昨年度より、『3つの心』を大切にしています。

『向上心』『自立心』『思いやりの心』になります。

『向上心』・・・より高いものを目指して努力すること。

『自立心』・・・他者に頼らず独り立ちすること。自分で考えて主体的に行動すること。

『思いやりの心』・・・相手の立場に立って考え、相手の気持ちを大事にして行動すること。



これからの時代は、一人一人が自己課題を持ち、自らの力で解決していく力が求められています。集団の中でも、自分の考えや判断が求められる場面が増えてきています。そこで、子ども達にもそれぞれの場面でしっかりと目標を持ち、やり終えたとき、どんなことができるようになっていたか、どのように変化していたか。

【向上心】。そんな姿を思い浮かべながら、学校生活の中の小さな一つ一つの活動を自分の力でやり終えて行くことを期待しています【自立心】。個の力の成長を期待していますが、そのためには、周囲の友達から学ぶ気持ちや高め合う気持ちも大切です。友達の考えや意見を聞いたり、認めたりすることも集団生活の中で大切なものです。【思いやりの心】。学校生活の中では、この「3つの心」の繰り返しです。それぞれの心の場면을意識して大切に育てていきます。



学校のリーダー 6年生

4月6日（水）の新年度準備では、6年生のテキパキとした動きで、大変スムーズに全クラスの机イスの確認、そして、新1年生のクラスの飾り付けから配布物の準備、体育館やトイレ、廊下等の掃除などができました。先生方から6年生が「自分から仕事を見つけて動いていた」という声が聞こえてきました。一人一人から最上級生となり、名和小のリーダーとなる自覚が感じられ、これから1年間の活躍が楽しみになりました。下級生の良き手本となり頑張ることを期待しています。



マーチング練習 始まる

しばらく中止されていたマーチング練習が始まりました。このマーチングも最高学年の自覚を促す活動になります。6年生になると委員会やたてわり活動等、休み時間にもやることが多い中で、時間を上手に作り練習をしていきます。目標は運動会です。堂々と演奏する姿を思い描いて頑張っています。



お手本になる4年生

4年生は掃除の時間になると数人、各クラスから1年生のお手伝いに行きます。お手伝いと言うよりも4年生が掃除をしている姿を1年生に見せ、道具の使い方ややり方を行動で伝えています。これが名和小学校の一つの伝統となり、古い校舎ではありますが、校舎の中は掃除が行き届き、整然としています。最後の反省会も4年生の指示により、1年生も参加して一緒に掃除の振り返りを行っています。

掃除が終わると次は、4年生が号令をかけて外で1年生と鬼ごっこをして楽しく遊んでいました。下級生との交流は、確実に心の成長につながっています。

